

製品名: SLC6A8 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17963**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC6A8
別名	SLC6A8; Sodium- and chloride-dependent creatine transporter 1; CT1; Creatine transporter 1; Solute carrier family 6 member 8
遺伝子 ID	6535.0
SwissProt ID	P48029
免疫原	抗血清はヒト SLC6A8 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 581-630

背景

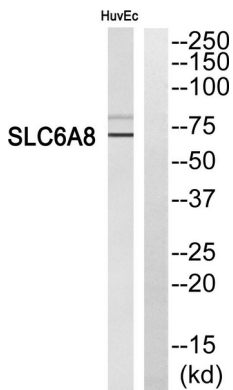
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内外にクレアチンを輸送する機能を持つ細胞膜タンパク質です。この遺伝子の

欠陥は、X連鎖性クレアチン欠乏症候群を引き起こす可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 12 月]、疾患：SLC6A8 の欠陥は、X連鎖性クレアチン欠乏症候群 [MIM:300352]の原因です。X連鎖性クレアチン欠乏症候群は、発達遅延、筋緊張低下、知的障害、発作、低身長、中顔面形成不全を引き起こします。機能：筋肉と脳におけるクレアチンの取り込みに必要です。類似性：ナトリウム-神経伝達物質共輸送体 (SNF) ファミリーに属します。組織特異性：主に骨格筋と腎臓で発現します。脳、心臓、結腸、精巣、前立腺にも存在します。

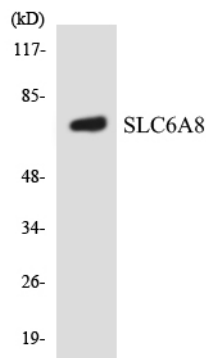
研究分野

シグナル伝達; 代謝; 細胞膜; チャンネル

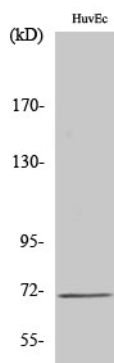
画像データ



SLC6A8 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンには SLC6A8 ペプチドでブロッキングされている。



SLC6A8 抗体を使用した HUVEC 細胞からの溶解物のウェスタンブロット分析。



SLC6A8 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析